

UMIDAS

現場と共に、時間を生み出す、余白を生み出す

今回は、第1回勤務時間適正化ワーキンググループと第2回適正化会議についてお伝えします！

第1回適正化WG



第1回WGでは、まずアイスブレイクを通して参加者同士が関心のあるテーマや課題意識を共有しました。その後、アンケート・提出書類の精選、予算の柔軟運用、保護者対応、ICT活用などのテーマごとにグループで議論を行い、他自治体の事例も参考にしながら、今年度取り組む具体的な改善策や「一歩目のアクション」を検討しまし

た。各グループでは、年休・特休申請の優良事例の横展開やアンケートの精選、学校の実態に応じた予算の柔軟運用に向けた制度設計、市としての保護者対応方針の整理、ICT研修の充実、学校改善事例や合意形成のプロセスの共有など、今後の具体的な取組について方向性を整理しました。また、前号と同様の案内となりますが、WGへの年度途中での加入も大歓迎です！加入を希望される場合は、学校長経由で教育政策室までご連絡ください！

第2回適正化会議

第2回会議では、①第1回WGの報告と今後の進め方、②長期休業のあり方についてを議題としました。

①については、各グループの検討状況を共有し、今後の方向性について議論しました。具体的には、養護事務補助等をはじめ様々な業務に携わる方のライセンスや権限の見直し、重複感のあるアンケートの精選に向けた県への要望と市での見直しの継続、休暇申請等のペーパーレス化、予算の柔軟運用に向けた財政課との協議、カスハラ対策ポスターの周知、学校間の実践事例の横展開などを進めていくことを確認しました。②の長期休業日のあり方については、春期・夏期休業を一体的に検討し、他自治体の工夫も参考にしながら、授業時数を確保できるような教育課程の工夫などについて協議しました。今後もWGでの現場の声を踏まえ、具体的な制度設計や改善につなげていきます。



ふり返し

前号で示した今年度の検討事項が、WGで先生方の声を元に具体化され、その後の適正化会議でさらに具体的な方向性としてまとまってきました。「少しでも良くしたい！」という思いを、事務局と学校現場が一緒になって形にしていけたらと思います。引き続きお願いします！

次回予告

第2回WG

8月19日（水）

10:00～11:30

場所：コミセン403